SoftBank 830SH for Biz

補足説明書

はじめにお読みください

このたびは、SoftBank 830SH for Biz（以降「本機」と記載）をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
本書「SoftBank 830SH for Biz 補足説明書」は、
「SoftBank 830SH 取扱説明書」をご覧いただく際の補足説明と、
本機の基本機能を簡単に使っていただくことを目的にした冊子です。
本機をご利用の前に、本書および「SoftBank 830SH 取扱説明書」をご覧いただき、
正しくお取り扱いください。
また、本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

「SoftBank 830SH 取扱説明書」に記載している
「安全上のご注意」をお読みください。

ご利用になる前のご注意

■ネットワーク自動調整について

約1ヵ月間、電源を切ったり圏外の状態が続いたときは、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されることがあります。ネットワーク自動調整を行わないと、メールやインターネットに加え、メディアプレイヤー、S!アプリなどが使用できません。（回線を解約したときも同様です。）

■ソフトウェア更新について

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときは更新できます。ソフトウェア更新を行う前は、すべての動作を終了させるために、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてください。

これ以外にもご注意いただきたい事項があります。

詳しくは取扱説明書13-5ページを参照してください。

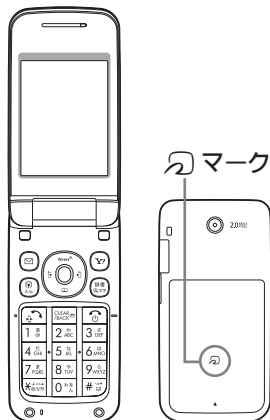
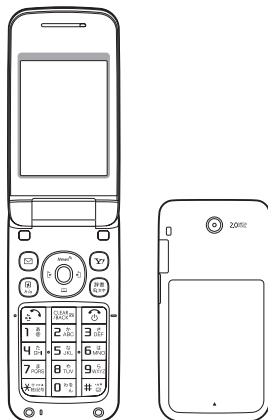
■指定品以外の充電器を利用しないでください

指定品以外の充電器を使用すると、充電制御回路が不適だったり、充電制御回路が内蔵されていないことがあり、電池パックを劣化させるばかりか、非常に危険な状態（発煙、発火など）になる場合があります。また、完全に充電できない、電源が入らないなどの原因になる可能性があります。

本書の目次

「830SH for Biz」(本機)は、「830SH」と比べ次のような違いがあります。
「830SH 取扱説明書」をお読みになる際はご注意ください。

電話機形状の違い

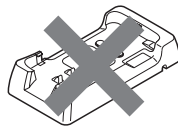
ボタンに記載されている数字などの形状が異なります。
また、電池カバーの「マーク」がありません。

説明書類について

本機には、「補足説明書」(本書) と 「取扱説明書」 の２冊が同梱されています。

- 830SHに同梱されていた 「**らくらくスタートブック**」 および「**First Step Guide**」は同梱されていません。

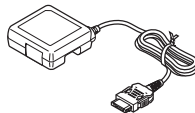
付属品の違い

■付属されていないもの

830SHでは付属されていた、「卓上ホルダー」 および「ユーティリティーソフトウェア」は付属されません。

卓上ホルダー

ユーティリティーソフトウェア

■付属されているもの

830SHではオプション品だった、「ACアダプタ」 が付属されています。

ACアダプタ

ユーティリティーソフトウェアについて

本機とパソコンを接続して利用するための便利なソフトウェアです。(USBドライバ含む)
パソコンを利用して下記からダウンロードできます。

http://k-tai.sharp.co.jp/download/tools/utility/
(830SH用をダウンロードしてください。)

■インストール時のご注意

USBドライバ、モデムウィザードをインストールし、パソコンと本機を接続した状態で、ユーティリティーソフトウェアをダウンロードすると、モバイルデータ通信でダウンロードを行ってしまうため、通信料が高額になることがあります。ご注意ください。

- モバイルデータ通信でのパケット通信は、パケット定額サービスの適用対象外となります。
  詳しくは、ソフトバンクホームページをご確認ください。
  http://mb.softbank.jp/biz/

機能の違い

■追加された機能

次の機能が新たに追加されています。

ケータイ機能制御	利用規制中の機能を確認できます。(☞14 ページ)
位置情報設定	位置情報要求時の動作を設定したり、位置情報提供履歴を確認できます。(☞15 ページ)

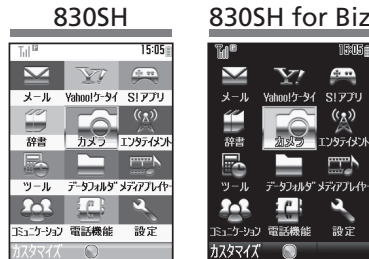
■利用できない機能

「おサイフケータイ®」(☞取扱説明書8-12ページ)は利用できません。また、データフォルダ内の「生活アプリ」(☞取扱説明書2-20ページ)も表示されません。

画面表示の違い

待受画面やメインメニューなど、一部の画面表示が異なります。

830SH

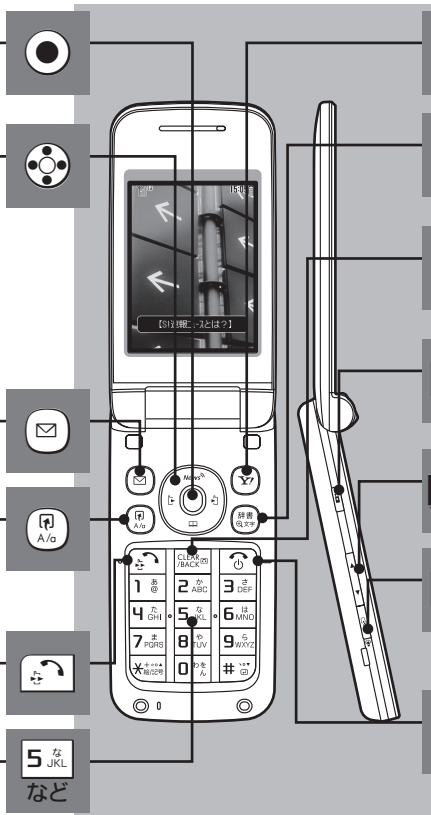
830SH for Biz

- 機能の違いによって、一部メニュー項目が異なることがあります。また、グレー表示されている項目は選べません。

機能の利用規制(ケータイ機能制御)について

本機は、管理者の遠隔操作で本機内の一部の機能の利用を規制することができます。

- 詳しくは、14ページを参照してください。
- 本機能は、ご契約の内容によっては、ご利用いただくことができません。詳しくは、最寄のソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(20ページ)までご連絡ください。

ボタンのはたらき

センターボタン
●メニュー画面を表示する
●操作を実行する
マルチガイドボタン
●項目を選択する
●カーソルや画面を移動する
押す方向は「●」で示しています。
：上下左右のいずれかを押す
：上下のいずれかを押す
：上を押す
メールボタン
●メールを利用する
ショートカット／ A/aボタン
●よく使う機能を呼び出す
●大文字⇔小文字を切り替える（文字入力時）
開始ボタン
●電話をかける／受ける
ダイヤルボタン
●電話番号や文字を入力する
5 な JKL
など
Yahoo!ケータイ・ボタン
●インターネットに接続する
辞書／文字ボタン
●辞書を起動する
●メニューを切り替える（長押し）
クリア／バックボタン
CLEAR /BACK
●前の画面に戻る
●入力した文字を消す
S!一斉トークボタン
●S!一斉トークメンバーリスト表示（オープン時）
音量ボタン
●受話音量などを変更する
マルチジョブ機能／マナーボタン
●機能を切り替える
●マナーモードを設定／解除する（長押し）
電源／終了ボタン
●電源を入れる／切る（長押し）
●電話を切る
●操作を終了／中止する

画面のマークや表示の意味

マーク	意味
	電波状態（棒の数が多いほど良好）
圏外	圏外

マーク	意味
	簡易留守録設定中
	用件録音あり（簡易留守録設定中）
	用件録音あり（簡易留守録未設定時）

マーク	意味
	留守番電話サービス伝言あり

マーク	意味
	未読メールあり
	未読配信レポートあり
	メール空き容量不足
	メール受信中
	メール送信中

マーク	意味
	アラーム設定中
	カレンダー／予定リスト アラーム On 設定中
	カレンダー／予定リスト アラーム Off 設定中

お疲れさまです
XX/XX 15:05
先ほど仕事が終わりました。そちらはどのような感じでしょうか？

メニュー　表示　チェック

ソフトキー

画面下部に表示される文字は、左から順に（メール）、（●）、（Y!）を押したときに操作できる内容を表しています。

メニュー　表示　チェック

マーク	意味
	メモリカード取り付け済み
	メモリカード使用不可能／接触不良
	メモリカード読み込み中
	メモリカードフォーマット中

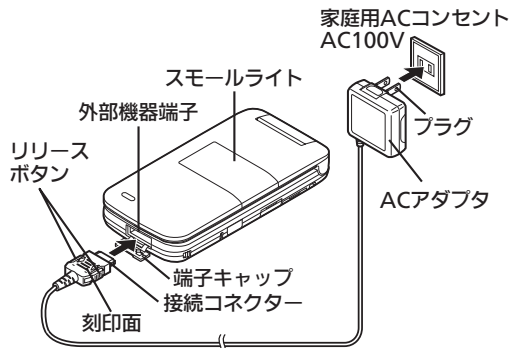
マーク	意味
	電池レベル（画面によっては（電池）表示）

時刻表示

マーク	意味
	マナーモード設定中
	運転中モード設定中
	オリジナルモード設定中

マーク	意味
	赤外線送受信中

マーク	意味
	赤外線通信待機中

電池パックを充電する

1 外部機器端子の端子キャップを開く

2 ACアダプタの接続コネクターを本機に差し込む

- 接続コネクターは刻印面を上にして、水平に「**カチッ**」と音がするまで、しっかり差し込みます。

3 家庭用ACコンセントにプラグを差し込む

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

4 ACアダプタの接続コネクターを本機から取り外し、プラグを家庭用ACコンセントから抜く

- ACアダプタの接続コネクターは、リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。

電源を入れる

1 [電源]（長く）

- ディスプレイが点灯すれば、ボタンから指を離します。
- はじめて電源を入れたときは、メニュー切替画面やお客様情報の入力画面が表示されます。取扱説明書1-6ページを参照のうえ、操作してください。

2 しばらくすると待受画面が表示

- お使いになれます。
- はじめて[メール]、[●]、[Y!]のいずれかのボタンを押したときは、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

電源を切る

1 [電源]（長く）

- 終了画面が表示されたあと、電源が切れます。

メニュー操作と本機の電話番号

電話をかける／受ける

電話に出られないとき

着信中にを押すと、電話を保留することができます。また、を押したあと、「簡易留守録」を選びを押すと、簡易留守録で応答することができます。

履歴を利用して電話をかける

電話帳を利用する

電話帳の登録画面が表示されます

相手の名前（姓）を入力します

「電話番号：」を選びます

電話帳のリスト画面が表示されます

相手の名前（ヨミ）の行を選びます

相手を選びます

電話帳の表示（検索）方法について

次の操作を行うと、下記の表示方法（あかさたな別）のほか、50音順（一覧）や、グループ別に電話帳を表示することもできます。

➡「電話帳設定」➡➡「検索方法切替」➡➡検索方法➡

電話番号:
11/32
090392XXXX1
メニュー 完了 キャンセル
相手の電話番号を入力します
アイコン選択
携帯電話
携帯電話(会社)
自宅電話
会社電話
TVコール
FAX
一般電話
マークを選びます
新規登録
電話番号1:
090392XXXX1
電話番号:
Eメールアドレス:
グループ:
グループ指定なし
保存
「Eメールアドレス:」を選びます
Eメールアドレス:
12/128
aabb@xxx.yyy
メニュー 完了 キャンセル
相手のメールアドレスを入力します
アイコン選択
携帯電話
自宅
会社
インターネット
マークを選びます
電話番号/メールアドレスを複数登録するとき
1件目の電話番号/メールアドレスを入力したあと、「電話番号:」/「Eメールアドレス:」を選び、1件目と同じ操作をくり返します。(最大5件ずつ登録可能)
他の電話番号を利用するときは◎で選択
近藤
幸一
090392XXXX3
03123XXXX2
aaa@xxx.yyy
<追加>
メニュー 編集
電話帳の内容が表示されます
発信
発信中…
近藤 幸一
090392XXXX3
キャンセル
電話が発信されます
操作終了
新規登録
電話番号:
Eメールアドレス1:
aabb@xxx.yyy
Eメールアドレス:
グループ:
グループ指定なし
保存
メールアドレス入力が完了しました
新規登録
電話番号:
登録しました
グループ:
グループ指定なし
OK
電話帳に登録されます
操作終了

メールを利用する

待受画面から
使用するボタン
S!メールを送信する
長く
S!メール作成画面が表示されます
宛先入力方法の選択画面が表示されます
送信する相手を選びます
以前に送受信したメールを見るとき
待受画面で、次の操作を行います。
「受信ボックス」／「送信済みボックス」確認するフォルダ確認するメール
はじめてメールを受信したときは、本文がアニメーション（デルモジ）表示されます。このあと、以降のデルモジ表示方法を設定できます。
待受画面に戻るときは
受信メールを見る
受信完了
インフォメーションが表示されます
届いたメールを選びます
メールの内容が表示されます

件名:
10/512
こんにちは
メニュー 完了 キャンセル
件名を入力します
S!メール サイズ 290B
伊藤 純
こんにちは
本文 添付
<本文入力>
メニュー 編集 送信
「本文」を選びます
メール:
46/30K
明日の練習は第３グラウンドに変更になりました。
メニュー 完了 キャンセル
本文を入力します
S!メール サイズ 336B
伊藤 純
こんにちは
本文 添付
明日の練習は第３グラウンドに変更になりました。
メニュー 編集 送信
S!メール作成が完了しました
送信
メール送信中
送信成功しました
100%
OK
S!メールが送信されます
操作終了
引用せずに返信するとき
「返信」→→「S!メールで返信」→
→→→本文入力→→
元のメールが自動的に引用
メールを返信する
S!メール サイズ 380B
木村 哲也
Re: お疲れさまです
本文 添付
先ほど仕事が終わりました。そちらはどのような感じでしょうか？
メニュー 編集 送信
返信メール作成画面が表示されます
メール:
128/30K
こちらもあと30分くらいで合流できると思います。
先ほど仕事が終わりました。そちらはどのような感じでしょうか？
メニュー 完了 キャンセル
返信メールの本文を入力します
S!メール サイズ 426B
木村 哲也
Re: お疲れさまです
本文 添付
こちらもあと30分くらいで合流できると思います。
先ほど仕事が終わりました。そちらはどのような感じでしょうか？
メニュー 編集 送信
返信メール作成が完了しました
送信
メール送信中
送信成功しました
100%
OK
メールが返信されます
操作終了

●本機能は、ご契約の内容によっては、ご利用いただくことができません。
詳しくは、最寄のソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（20ページ）までご連絡ください。

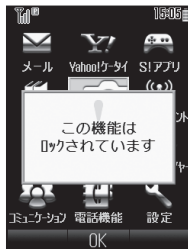
ケータイ機能制御とは

本機は、管理者の遠隔操作で本機内の次の機能の利用を規制することができます。

カメラ	赤外線通信
メモリカード	USB
メール	S!メール
PCメール	ファイル添付
音声発信	TVコール発信
USIMへの書込み	Flash®
Yahoo!ケータイ	PCサイトブラウザ
ストリーミング	IPサービス
S!アプリ	

●遠隔操作が行われているときは、メッセージが表示されます。

■規制中の機能を利用しようとすると

次のような画面が表示され、その機能は利用できません。

●一部上のような画面が表示されない機能もあります。

利用規制の状況を確認する

1. ◉➡◈「設定」➡◉
2. 本体設定画面で
◈「セキュリティ設定」
➡◉
3. ◈「ケータイ機能制御」
➡◉

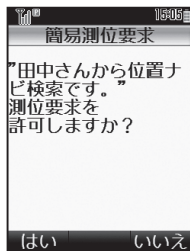
●利用規制の状況が機能別に表示されます。

●本機能は、ご契約の内容によっては、ご利用いただくことができません。
詳しくは、最寄のソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（20ページ）までご連絡ください。

位置情報を提供する

本機は、管理者の要求に応じて、お客様の現在の位置情報を提供することができます。

●位置情報要求画面が表示されることなく、要求に応じて自動的に提供されることもあります。

❶ 位置情報提供要求があれば

●上のような位置情報要求画面が表示されます。（メッセージなどはあくまで一例です。）

❷ ✉（提供するとき）／Y!（提供しないとき）

■インフォメーションについて

位置情報提供要求時に✉を押したとき（位置情報を提供したとき）や、要求に応じて自動提供されたときは、インフォメーションが表示されます。

●項目を選び◉を押すと、位置情報提供履歴を確認することができます。

> 自動提供時にインフォメーションを表示しないようにするとき
> ◉➡◈「設定」➡◉➡◈「ネットワーク設定」➡◈「位置情報設定」➡◉➡◈「位置提供完了表示」➡◉➡◈「表示しない」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

位置情報提供履歴を確認する

次の操作を行うと、これまでの位置情報提供履歴を確認できます。（最大20件）

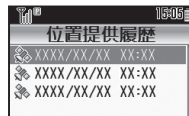
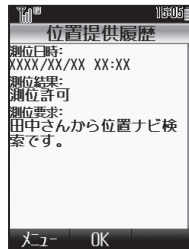
❶ ◉➡◈「設定」➡◉

❷ ◈「ネットワーク設定」

❸ ◈「位置情報設定」➡◉

❹ ◈「位置提供履歴」➡◉

❺ ◈日時選択➡◉

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【830SHe】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが２W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【830SHe】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.991W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の２）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：６分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」
米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.660W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【830SHe】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」
この携帯電話機【830SHe】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は２W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は1.051 W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/emf）（英文のみ）

*身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
Highest SAR value:

Model	FCC ID	At the Ear	On the Body
830SHe	APYHRO00090	0.684 W/kg	0.660 W/kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at https://fjallfoss.fcc.gov/oetcf/eas/reports/GenericSearch.cfm under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table above).
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) Website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg.
As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide*.
Highest SAR value:

Model	At the Ear**	On the Body
830SHe	1.368 W/kg	1.051 W/kg

As SAR is measured utilizing the device's highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the Network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body.

*Please see Electromagnetic Waves on the left for important notes regarding body-worn operation.
**Measured in accordance with international guidelines for testing.

Declaration of Conformity

CE 0168

**Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that 830SHe is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity for each model can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/**

メニュー一覧

メール

- 受信ボックス
- 新規作成
- 新着メール受信
- 下書き
- テンプレート
- 送信済みボックス
- 未送信ボックス
- チャットフォルダ
- サーバーメール操作
- SMS新規作成
- 設定
  - メール・アドレス設定
  - 一般設定
  - S!メール設定
  - PCメール設定
  - SMS設定
  - スピードダイヤル／メール
  - メールグループ設定
- メモリ容量確認

Yahoo!ケータイ

- Yahoo!ケータイ
- ブックマーク
- 画面メモ
- URL入力
- 閲覧履歴
- PCサイトブラウザ
  - ホームページ
  - ブックマーク
  - 画面メモ
  - URL入力
  - 閲覧履歴
  - RSSフィード
  - Yahoo!ケータイ
  - PCサイトブラウザ設定
- 設定
  - 文字サイズ
  - スクロール単位
  - ポインタ設定
  - 画像・音設定
  - メモリ操作
  - セキュリティ設定
  - ファイル保存先
  - ブラウザ初期化
  - 設定リセット

S!アプリ

- S!アプリ一覧
- S!アプリ開始要求履歴
- 設定
  - 音量
  - バックライト
  - バイブ
  - メモリカードシンクロ
  - マルチメディア通信設定
  - 着信時優先動作
  - S!アプリ待受設定
  - S!アプリ設定リセット
  - S!アプリオールリセット
- インフォメーション

辞書

カメラ

エンタテイメント

- S!速報ニュース
  - S!速報ニュース一覧
  - S!ループリスト
  - 設定
- S!情報チャンネル／お天気
  - 最新情報
  - バックナンバー
  - サービス登録・解除
  - 再配信要求
  - S!情報チャンネル通知設定
  - お天気アイコン
- ブックサーフィン
- ケータイ書籍

ツール

■PIM／生活ツール

- カレンダー
- アラーム
- 予定リスト
- 電卓
- マネー積算メモ
- 見せかけコール
  - On／Off設定
  - 着信相手登録
  - 着信タイミング設定
  - サイレント設定時動作

■タイマー／時計ツール

- ストップウォッチ
- キッチンタイマー
- 世界時計
- 時報

■文書／録音ツール

- 検索
- ドキュメントビューア
- メモ帳
- ボイスレコーダー
- バーコード／名刺読取
  - バーコードリーダー
  - データフォルダ
  - QRコード作成
  - 名刺読み取り
  - 文字読み取り
  - 読み取りデータ確認
- ガイド機能

データフォルダ

- ピクチャー
- デジタルカメラ
- 着うた・メロディ
- S!アプリ
- ミュージック
- ムービー
- ブック
- きせかえアレンジ
- S!状況テンプレート
- Flash®
- その他ファイル
- メモリ確認

メディアプレイヤー

- ミュージック
  - 続き再生
  - プレイリスト
  - SDオーディオ
  - ミュージックダウンロード
  - ミュージックサーチ
  - 設定
- ムービー
  - 続き再生
  - プレイリスト
  - SDビデオ
  - ムービーダウンロード
  - 設定
- ストリーミング

コミュニケーション

- S!タウン※
- S!ループ
- S!ともだち状況
- S!一斉トーク

※S!タウンのご利用にあたっては、S!タウン用S!アプリのダウンロードが必要です。

電話機能

- 電話帳
- 電話帳新規登録
- インフォメーション
- 通話履歴
- 簡易留守録再生
- 留守電サービス再生
- グループ設定
- オーナー情報
- スピードダイヤル／メール
- メールグループ登録
- S!電話帳バックアップ

電話帳設定
- 検索方法切替
- メモリ切替
- 登録先設定
- 未登録番号追加

電話帳管理
- 全件コピー
- メモリ確認
- 全件削除

設定

■本体設定

マナーモード設定

ディスプレイ設定
- 壁紙
- 画面ピクチャー
- 画面エフェクト
- 文字表示
- 待受設定
- 電源Onメッセージ
- サブディスプレイ
- バックライト
- パネル点灯時間
- ダイヤル表示設定

カスタマイズ

音・バイブ・ライト
- 音量
- 着信音／ムービー
- 効果音
- バイブ
- 着信ライト設定
- インフォメーションライト設定
- エニーキーアンサー

日時設定
- 日付時刻設定
- 時刻補正
- サマータイム設定
- タイムゾーン設定
- 時計／カレンダー表示
- 世界時計
- アラーム
- 祝日設定
- 時刻フォーマット
- 日付フォーマット
- カレンダーフォーマット

キーバックライト設定

Language

ユーザー辞書

着信音出力切替

受話音量調節

メニュー切替

セキュリティ設定
- PIN認証
- PIN2変更
- キー操作ロック
- IPサービス設定
- ケータイ機能制御
- 機能別ロック
- 履歴使用禁止
- シークレットモード
- ロックメッセージ設定
- 暗証番号変更

ソフトウェア更新

初期化
- 設定リセット
- オールリセット

■外部接続

赤外線通信
- On／Off設定
- 一括データ赤外線送信

カードリーダモード

USB充電

メモリカードメニュー
- プリント指定(DPOF)
- SDローカルコンテンツ
- フォーマット
- メモリ確認

メモリカードへバックアップ
- 保存(全項目)
- 保存(選択項目)
- 読込み(全項目)
- 読込み(選択項目)
- 設定・管理

■通話／TVコール設定

通信時間・料金
- 通話時間
- データ通信
- 通話料金

簡易留守録設定
- On／Off設定
- 応答時間設定
- 応答文再生
- 音量設定

留守番・転送電話
- 留守番電話
- 転送電話
- 留守番・転送停止
- 設定確認

TVコール設定
- 送信画像切替
- 受信画質設定
- 送信画質設定
- 保留中ガイダンス表示
- バックライト
- スピーカーホン
- マイクミュート
- リモートモニタモード

発番号通知・表示

着信お知らせ機能

国際発信設定

通話明細表示
- 通話後料金表示
- 通話時間表示

発着信規制
- 発信規制
- 着信規制
- 着信拒否
- 規制用暗証番号変更

通話時間お知らせ

自動応答(イヤホン)

割込通話

■ネットワーク設定

ネットワーク選択

3G／GSM設定

電波Offモード

ネットワーク自動調整

位置情報設定
- 位置情報URL設定
- 測位On／Off設定
- ブラウザ位置情報送信
- 位置提供完了表示
- 位置提供履歴

ネットワーク状態表示

外部機器設定

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内：ソフトバンク携帯電話から 157（無料）

紛失・故障受付：ソフトバンク携帯電話から 113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-3-5351-3491（有料）

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

マナーもいっしょに携帯しましょう。　この印刷物は、再生紙を使用しています。

この印刷物は、植物性
大豆油インキで印刷
しています。

TCADHA312AFZZ
09L 23.0 DS HI24 ⑤